安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくた めに守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内 容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を 組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために 生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。 あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

<u></u> 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、 が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	使用者
A	この表示の注音事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えら	カス広

注意 | 容を示しています。

絵記号の意味

$\overline{\ \ }$	△は、警告・注意を促す記号です。 れています。	△の近くに具体的な警告内容	(例: <u>承</u> 感電注意)が描か
	れています。		

)に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。)の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例:① 分解禁止)

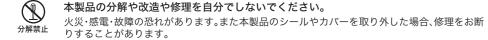
●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容(例:ॡ プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

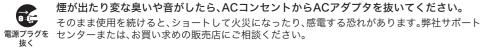
҈҈ハ警告▮

ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する 恐れがあります。

●設置時に、ACアダプタを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。

- ●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。 ●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ●極端に折り曲げないでください。
- ●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。
- 万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談くださ





本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐ にACアダプタを抜いてください。

電源プラグを そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポート センターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでくださ い。

海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがありま

ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。 本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発 煙、発火の恐れがあります。

液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。 電源プラグを弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電する恐れがあります。

使用禁止 電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置 してください。

/! 注意

ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないで

電源プラグをけがをする危険があります。

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシ など)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。 体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

次の場所には設置しないでください。

- 感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- ●強い磁界が発生するところ(故障の原因となります) ●静電気が発生するところ(故障の原因となります)
- ●震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
- ●平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
- ●直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
- ●火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
- ●漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
- ●漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

無線LAN製品で使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイン ト間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティ に関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があり

本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。 また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品で使用時におけるセキュリティに関するご注意」も あわせてお読みください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。 製品情報 buffalo.jp

サポート情報 86886.jp (ハローバッファロー)

上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

バッファローサポートセンター お問合せの際は、以下「必要な情報」③~⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

03-5781-7435 東京第2 03-5365-3102 センター 月~金 9:30~19:00 ± 9:30~18:00

センター 月~金 9:30~19:00 ± 9:30~18:00 _{名古屋} 052-619-1825

月~金 9:30~19:00 (祝日除く) 有料電話窓口 03-5365-3103 365日 9:30~21:00

050-3101-0070

· 対象製品 弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)

・費用: 2.100円/案件(税抜 2.000円)

· 支払方法:クレジットカード(UFJニコス、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス、ダイナース)

住所 〒457-8570 名古屋市南区豊田3-3-5

修理は以下へご依頼ください。 ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。 バッファロー修理センター

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。 弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 修理 web 予約

http://buffalo.jp/shuri/ 〒457-8570 愛知県名古屋市南区豊田3-3-5 送付先住所

株式会社バッファロー修理センター受付宛 052-698-7330 ※お預かりした修理品に関するお問合せのみ承っております。 雷話番号 月~金(祝日を除く) 9:30~12:00 13:00~17:00

本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理票(*) * 修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票を添付できない場合は、

以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。 ※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を 負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください

※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予め お客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。 ※ AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去します。修理完了後、再度設定が必要となって、アンダイン・アンダーを表します。

りますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。 ※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。

ユーザ登録について

弊社ホームページ (https://online.buffalo.jp/) でユーザ登録が可能です。 ※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

①返送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号) ⑤具体的な症状/エラーメッセージ ②平日昼間の連絡先 (氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号 ③バッファロー製品名

⑥発生状況(初めから・ある日突然等) 発生頻度(必ず、時々、時間が経つと等) ⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器 ⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

④バッファロー製品のシリアルナンバー ※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。

This product supports Japanese language Operating Systems ONLY

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁

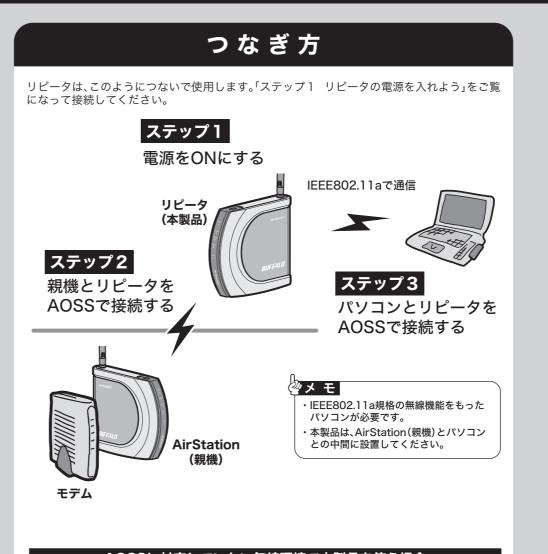
- ■BUFFALO™、AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名 一般に各社の商標または登録商標です。本書では、 $^{\text{\tiny M}}$ 、 $^{\text{\tiny C}}$ 、 $^{\text{\tiny R}}$ などのマークは記載していません。 ■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、
- 現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- ■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一で不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。 ■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しない
- ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になる システムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。 ■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでくださ
- い。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。 ■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、 日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
- ■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載され た取扱方法に違反する使用はお止めください。 ■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合に
- ついては、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用 するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップ を作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、デー タを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承
- ■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった
- 場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。 ■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交 換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

BUFFALO

WRP-AMG54 マニュアル

らくらく! セットアップシート

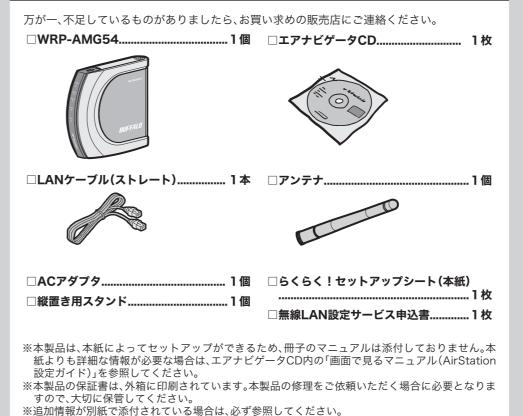
このたびは、WRP-AMG54(以後、リピータと表記します)をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大 切に保管してください。



AOSSに対応していない無線環境で本製品を使う場合

エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の画面左下 「(リピータ)AOSSに対応していない無線環境で使うには」を参照してください。

パッケージ内容

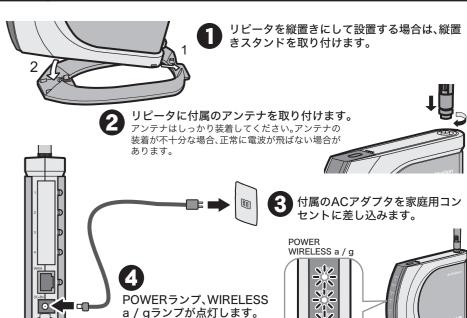


※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の 権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

セットアップしよう

PY00-32001-DM10-01 1-01 C10-011

リピータの電源を入れよう



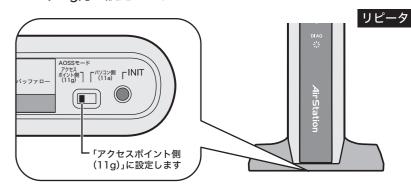
¾¾2 親機とリピータをAOSSで接続しよう

数十秒でDIAGランプが完全に

消灯しますので、それまでお待

ちください。

1 リピータのAOSSモード切替スイッチを「アクセスポイント側 (11g)」に設定します

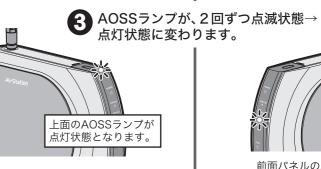


AirStation(親機)

リピータ 2 AOSSランプが2回ずつ点滅するまで (約3秒間)、AOSSボタンを押します。









前面パネルのAOSSランプが 点灯状態となります。

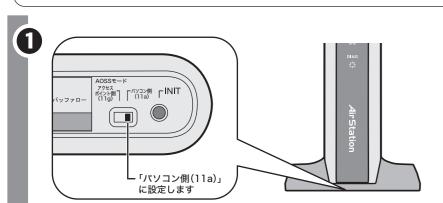
ステップ3へつづく

らくらく!セットアップシート 2006年4月20日 初版発行 発行 株式会社バッファロー

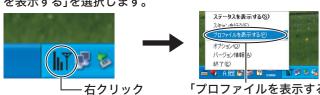
^{ステッフ}3 パソコンとリピータをAOSSで接続する

少メモ

リピータを使用する前にAirStation(親機)とパソコンをAOSSで接続していた場合は、以下の 手順をおこなう必要はありません。



画面右下のタスクトレイにある 🔐 アイコンを右クリックして、「プロファイル を表示する」を選択します。



「プロファイルを表示する」を選択



- 「AOSS」ボタンをクリックします。



※AOSSボタンは、リピータの電源を入

設定情報を更新しています。しばらくお待ちください。

れた状態で押してください。

「AirStationのセキュア接続スイッチを 押してください。」と表示されます。

1 リピータの上面にあるAOSSランプ が2回ずつ点滅するまで(約3秒間)、 AOSSボタンを押します。



2 AOSSランプが2回ずつ点滅します。

自動的にリピータが検索されて、接続設 定がおこなわれます。

接続設定は、数分かかります。

少メ モ

設定更新中

5

- ・「AOSSモードのアクセスポイントが見つかりませんでした」と表示されたときは、[キャン セル]をクリックした後、「困ったときは」(P.3)の「●リピータと無線アダプタ(子機)が AOSSで無線接続できない場合」を参照してください。
- ・エラーメッセージが表示されたときは、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル (AirStation設定ガイド)」の「クライアントマネージャ3の使い方」を参照してください。

キャンセル



接続が完了すると、「AirStationとの接 続を完了しました」と表示されます。

AOSSランプが2回ずつ点滅状態→ 点灯状態に変わります。



(2)

愛メ モ

リピータに正しく接続されなかった場合、リピータのAOSSランプが2回ずつ点滅から点滅 に変わります。その場合は、再度手順 2 からおこなってください。



くく これでリピータとの接続は完了しました >> セキュリティ設定(暗号化)も自動で設定されています

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でリピータの設 定画面を表示してください。

※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機 能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。

※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。エア ナビゲータCDから「マニュアルを読む」 \rightarrow 「(リピータ)WEB設定画面」 \rightarrow 「設定画面を表示す る」を参照して設定画面を表示してください。

CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

エアナビゲータが起動しますので、[オプション]-[上級者向けインストール]を クリックします。



「AirStation設定ツール」にチェックを つけます。

「インストール開始」をクリックし、画面にしたがってインストールをおこないま

[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[エアステーションユー ティリティ]ー[AirStation設定ツール]を選択します。

自動的にリピータが検索されますので、検索されたリピータを選択して、[WEB 設定]をクリックします。



・ユーザー名とパスワードの入力画面が表 示されますので、

「ユーザー名」欄→root(小文字) 「パスワード」欄→空欄 として、[OK]をクリックします。

8 設定画面が表示されます。

画面で見るマニュアルの読み方



設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル (AirStation設定ガイド)」を参照してください。

CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。



[マニュアルを読む]をクリックします。



「AirStation 設定ガイド」が表示されま すので、ご覧になりたい項目をクリック してください。

※リピータに関する情報は、画面左下「製品の情 報を見たい」欄の「リピータ」からご参照くださ

※画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)は、下記の手順でパソコンにイ ンストールすることもできます。

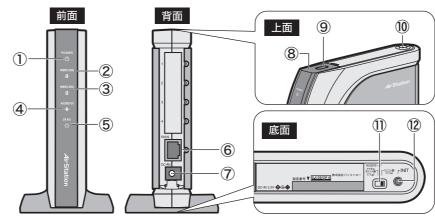
1.エアナビゲータCDをパソコンにセットします。

2.[オプション]→[上級者向けインストール]とクリックします。 3.「AirStation設定ガイド(マニュアル)」にチェックを入れて、「インストール開 始]をクリックします。

4.画面にしたがって、インストールします。

各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称とはたらきを説明します。



① POWERランプ(緑) ② WIRELESS aランプ(緑)

点灯:ACアダプタ接続時 消灯:ACアダプタ未接続時 パソコン側(IEEE802.11a[5.2GHz])の無線の状態を示します。 点灯:無線LAN動作時 点滅:無線LAN通信時

③ WIRELESS gランプ(緑)

④ AOSS(g)ランプ(橙)

アクセスポイント側(IEEE802.11g[2.4GHz])無線の状態を示しま 点灯:無線LAN動作時 点滅:無線LAN通信時

点滅状態	内容
消灯	AOSS設定をしていない/暗号を手動で設定している
点灯	セキュリティキー交換処理に成功(AOSS成功)
2回点滅	セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
点滅	セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS失敗)

AirStation(親機)とのAOSS動作を表示します。

※AOSS設定完了後にAirStation(親機)と通信できなくなった場合も点滅します。 ※リピータ前面のAOSS(g)ランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。設定されて いる暗号化キーは、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「(リピ ータ)WEB設定画面」→「AOSS機能で設定された内容を確認する」を参照して、確認してください。

点滅回数によりリピータの状態を示します。 ⑤ DIAGランプ(赤) ※リピータの電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点滅状態	内容	状 態	
2回点滅※1	フラッシュROM異常	フラッシュメモリの読み書きができません。	
3回点滅※1	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。	
4回点滅※1	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。	
5回点滅	IPアドレス設定異常	DHCPサーバから自動取得したリピータのIPアドレスと、 設定用ポートのIPアドレスが同一のネットワークアドレ スになったため通信できません。設定用ポートのIPアドレ スを変更してください。	
連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。	

※1 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再 びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。 ※2 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでくださ

⑥ 設定用ポート/ランプ(緑) LANケーブルでパソコンを接続して、設定を行なう場合に使うポー トです。10M/100M対応です。 点灯:リンク時 点滅:通信時

⑦ DCコネクタ

付属のACアダプタを接続します。 ® AOSSランプ(橙) パソコンとのAOSS動作を表示します。

点滅状態	内容
消灯	AOSS設定をしていない/暗号を手動で設定している
点灯	セキュリティキー交換処理に成功(AOSS成功)
2回点滅	セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
点滅	セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS失敗)

※リピータ上面のAOSSランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。設定されてい る暗号化キーは、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「(リピー タ)WEB設定画面」→「AOSS機能で設定された内容を確認する」を参照して、確認してください。

9 AOSSボタン

(2) 設定初期化スイッチ

リピータの電源を入れた状態で、AOSSランプが点滅するまで(約3 秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を 行える状態(AOSS動作状態)になります。

点滅するAOSSランプは、AOSSモード切替スイッチの設定により 変わります。 アクセスポイント側(11g)のとき:

リピータの前面パネルにあるAOSSランプが点滅します。 パソコン側(11a)のとき:

リピータの上面にあるAOSSランプが点滅します。

⑩ アンテナコネクタ 付属のアンテナを接続します。 ① AOSSモード切替スイッチ AOSSをアクセスポイント側の無線でおこなうか、パソコン側の無

線でおこなうかを切り替えます。

アクセスポイント側(11g):

アクセスポイントとAOSSをおこなうときに切り替えます。 パソコン側(11a):

パソコンとAOSSをおこなうときに切り替えます。

リピータの電源を入れた状態で、DIAGランプが点灯するまで(約3秒 間)スイッチを押し続けると、AirStationが初期化されます。

困ったときは



「画面で見るマニュアル」**1の「困ったときは」を参照してください 画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)とリピータがAOSSで無線接続できない場合

⇒AirStation(親機)とリピータを近づけてから、AOSSボタンを押してください。

⇒AirStation(親機)およびリピータの電源を入れなおしてください。 ※ACアダプタは、AirStation(親機)およびリピータのDCコネクタに奥までしっかりと差 し込んでください。

⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。

AirStation(親機)のマニュアルを参照して、無線チャンネルを変更してください。

●リピータと無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合

⇒リピータと無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンを押してください。 ⇒リピータの電源を入れなおしてください。

※ACアダプタは、リピータのDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。 ⇒リピータの無線チャンネルを変更してください。 有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してくださ

1.添付のLANケーブルでリピータとパソコンを接続します。

2.「設定画面を表示するには」(P.2)を参照して、設定画面を表示します。

3.[機能設定]-[無線設定]欄にある「リピータの無線チャンネルを変更する」をクリックします。 4.無線チャンネルを「自動」以外に変更して、[設定]ボタンをクリックします。

5.設定後、無線パソコン(子機)からリピータに接続できることを確認します。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合

<AOSSを使用せずに接続する方法>

⇒エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」 →「<お使いのAirStation>」を参照して、接続してください。(読む際は、「AirStation」を「リ ピータ」に読み替えてください。)

※1「画面で見るマニュアルの読み方」(P.2)を参照。

主な仕様/出荷時設定値

●主な仕様

最大4.5W 動作温度/動作湿度 0~40℃/20~80%(結露なきこと) 外形寸法(スタンド除く) $28(W) \times 130(H) \times 144(D) mm$

●主な出荷時設定

項目	出荷時設定	
アドレス設定		
無線側IPアドレス	192.168.11.210(255.255.255.0)	
設定用ポートIPアドレス	192.168.20.1 (255.255.255.0) DHCPサーバ機能:有効	
管理設定		
管理ユーザ名・パスワード	root / 設定なし	

製品仕様および製品概要については、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイ

(3)

すべての出荷時設定値は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「(リピータ)WEB設定画面」 - 「詳細設定画面の機能一覧」に記載されています。